

ご使用方法

グリーン・トハナ オーガーニカ

ご使用前に必ずパッチテストを行って下さい。(裏面参照)



準備するもの

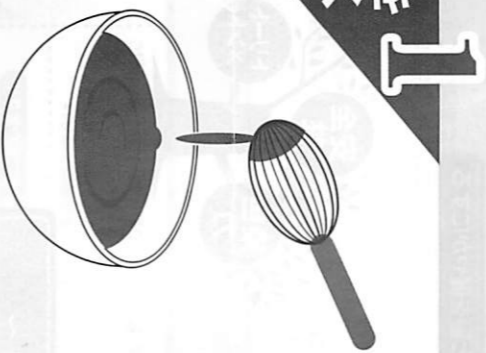
めるま湯
 ラップ
 ボウル
 シヤワーキャップ
 タオル
 新聞紙(床用)
 ヘナ
 泡立て器
 付属手袋
 さい箸
 ハチ

よく染まるポイント
 ポイントは粉の量・放置時間をたっぷりとることです。

使用量	放置時間
■ ピターオレンジ・ノンカラー ショートヘアの全体染め ……50g～	■ インデゴカラー ヘナに暗さを加えたい時 ……適量
■ ショートヘアの全体染め ……100g(1箱)～ ■ 根元・部分染め(リタツチ) ……70～80g	1時間以上

※放置時間は、塗布後に放置する時間です。放置時間が長いほど染色と色持ちが良くなります。また、高いトリートメント効果が得られます。

1 粉を溶く



柔らかさの目安
 ケチヤツツ位になるまでぬるま湯で溶きます。

目安はヘナ10gに対し お湯45～50ml

※季節により粉に含まれる水分量が変わります。最終的にケチヤツツの柔らかさになるよう、少しずつぬるま湯を加え調整して下さい。
 ※ボウルの中のペーシトは乾いて固くなる為、時々差し水をして柔らかさを保って下さい。

2 白髪に塗る



① さい箸でまつすぐ分け目をとり
 白髪をしっかりと露出させます。

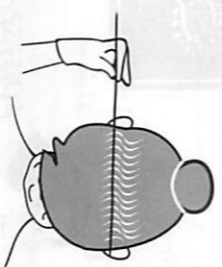


② 頭皮と白髪部分のみ
 ハチでたっぷり塗ります。



③ 1cm隣に次の分け目をとり
 同じように塗り、繰り返しします。

植物成分100%
 で頭皮についてもOK!
 頭皮からたっぷり塗ります。



④ 後頭部は水平に分け、上から下へ塗り、長い髪は輪ゴムでまとめます。

ピターオレンジ・ノンカラーの使い方はもっと簡単!



■ 手でもみこむだけでOK
 頭皮と髪にたっぷりヘナをなじませましょう。
 ■ ムンなく染めたい時は、上部のムンにハチを使って根元中心に塗り、毛先の部分は最後に手でもみこみます。

3 時間をおく



ラップで全体を包んだ後、液ダシ防止に顔まわり
 にタオルを巻き、シヤワーキャップをかぶります。

※放置時間が長いほど色落ちしにくくよく染まります。 ※蒸しタオルやドライヤーで温めるとより染色します。

1時間以上 放置します。



4 洗い流す



ペーシトをよく洗い流し
 その後シャワーし、
 終わります。

グリーン系の発色
 染めた直後はグリーン系に発色することがあります。草木染め特有の現象で、2～3日かけて徐々に落ち、着いた色味に変化します。

こんな時に
 もっとよく染めたい時、
 もつと濡らした部分だけに
 全体はまぼらで部分的に
 白髪が集中している時に
 便利に塗り方です。

2度染めの方法

【下地染め】
 ピターオレンジで
 全体を染めます。
 1時間おいて洗い
 流します。

【重ね染め】
 後にデイン・グラウンやインデ
 イコブルーで、オレンジ色が目
 立つ部分を中心に塗り、1時間
 おいてから洗い流します。

肌についても大丈夫ですか?

ハーナの粉末ですの頭皮からたっぷり塗ることかでき
 肌についても問題ありません。タンパク質に着色する作用
 がある為、手や肌の色がつくととれにくい場合があります
 が、数日で自然に落ちます。

黒髪を茶髪のように明るく
 カラーリングできますか?

ヘナは一般のヘナカラー剤のように脱色する作用があり
 ません。その為、黒髪を茶髪にすることは出来ません。

Q&A

うまく染まらない/すぐに色落ちしてしまふ

粉・水分量・放置時間は十分でしたか?

粉の量や水分量が少なくなるとうまく染まりません。粉の量は規定の量をたっぷり、
 ペーシトは常にケチヤツツ位の柔らかさになるようにして下さい。またムラなく
 染めたい場合には、さい箸で細かく分け目を取りながら、ハチで塗りましょう。

全体が明るく/暗く染まりすぎてしまった...

白髪の割合によって色を選びましょう。

白髪が多い方が暗い色で染めると全体的に暗くなってしまう、
 白髪が少ない方が明るい色で染めると全体的に明るくなってしまいます。ヘナは
 今の髪色に色が重なって染まるので、必ず白髪の量にあわせて色を選びましょう。